

「お魚里帰り大作戦2022」のご案内

みずしげんきこうび わ こ かい は つ そう ご う か ん り し ょ
水資源機構琵琶湖開発総合管理所では、琵琶湖沿岸の水辺環境の保全に取り組んでいます。

その一環として、琵琶湖で減少しているフナ・コイなどの在来魚の回復に役立てるため、水資源機構で管理・運用している「新浜^{しんはま}ビオトープ」で生まれ、成長したフナ・コイなどを、お子様に手伝っていただいて、故郷である琵琶湖に里帰りさせるイベントを開催します。

実施日：令和4年10月23日（日）10：00～12：00
（小雨決行）

申込期限：令和4年10月14日（金）

実施場所：新浜ビオトープ（草津市新浜町251-3）

参加者：小学1年生以上のお子様と保護者

※ 取材を希望される方は、10月21日（金）までに下記問い合わせ先へご連絡の上、当日10時までに現地受付までお越し下さい。

※ 中止の場合には、当管理所のホームページ及びツイッターにてお知らせします。



令和4年9月29日

独立行政法人 水資源機構
琵琶湖開発総合管理所



発表報道機関

滋賀県政記者クラブ

問い合わせ先

独立行政法人水資源機構 琵琶湖開発総合管理所
総務課長 荒木（あらかき）

住所：大津市堅田2丁目1-10

電話：077（574）0680

FAX：077（574）1739

ホームページ：<https://www.water.go.jp/kansai/biwako/index.html>

ツイッター：https://twitter.com/jwa_biwako

お魚里帰り大作戦2022と新浜ビオトープの概要

1. イベントの目的

“お魚里帰り大作戦”は、新浜ビオトープで生まれ育ったフナ・コイ類の子どもやその親魚を捕まえて琵琶湖に帰るお手伝いをし、また、フナ・コイの天敵であるブラックバス等外来魚の捕獲・駆除を通じて、琵琶湖の生き物をはじめとした環境とその大切さを学んでいただくことを目的としています。

この里帰り作戦は平成21年から実施しており、平成24年からは、お子様にも参加していただいています。

2. 新浜ビオトープとは

フナ・コイ類は、春に成魚が琵琶湖から内湖や田んぼなどに移動して産卵します。その後、生まれた稚魚は琵琶湖に戻って成長し、成魚になって再び内湖や田んぼに産卵に戻るというサイクルで生活していました。

しかし、近年、内湖や田んぼなどとの連続性の低下や外来魚の増加などの生息・産卵環境の変化によりフナ・コイ類の減少が指摘されています。

このため、琵琶湖開発総合管理所では、フナ・コイ類の産卵の場として平成19年度に新浜ビオトープを設置しました。

3. 捕獲した魚類の実績

これまでに新浜ビオトープで捕獲した魚類の実績は、次のとおりです。

	フナ・コイ類	その他の魚類	
平成21年7月	約900匹	2匹	
平成22年7月	約6,500匹	約100匹	
平成23年11月	約2,200匹	約200匹	
平成24年10月	約5,600匹	約300匹	
平成25年10月	約1,700匹	約180匹	
平成26年10月	約1,700匹	約40匹	
平成27年10月	約300匹	6匹	※上池のみ
平成28年10月	約3,000匹	20匹	
平成29年10月	約620匹	約150匹	※台風のため職員のみで実施
平成30年10月	約2,400匹	約1,800匹	
令和元年10月	約280匹	約40匹	※上池のみ
令和2年10月	約200匹	約20匹	※コロナ禍のため職員のみで実施
令和3年10月	約1,600匹	約50匹	

「その他の魚類」は主にナマズ、オオクチバス、ブルーギル、カムルチーなどです。ビオトープで捕れた有害な外来生物は琵琶湖に放流せず、駆除しています。

4. その他

新浜ビオトープの位置やスケジュール等については別紙のとおりです。

荒天が予想されるとき及びコロナウィルス感染拡大の状況によっては中止させて頂く場合があります。

【イベントのお知らせ】



お魚里帰り大作戦 2022 !

水資源機構琵琶湖開発総合管理所では、琵琶湖沿岸の水辺環境の保全に取り組んでいます。

その一環として、琵琶湖で減少しているフナ・コイなどの在来魚の回復に役立てるため、在来魚の産卵・成育の場としてビオトープなどを整備しました。

今年も、草津市新浜町にある「新浜ビオトープ」で生まれ育ったフナ・コイなどを、琵琶湖に帰す(放流する)「お魚里帰り大作戦2022」を開催します！



参加費無料!!
事前申込み必要

日時：令和4年10月23日(日)
午前10時～12時頃(小雨決行)
場所：新浜ビオトープ
(草津市新浜町、下地図参照)

お魚里帰り大作戦2021の様子



参加して頂いた皆さん

なるほどそう
だったんだ!



魚とり体験

何が捕れた
かな?

大きくなる
んだぞー!

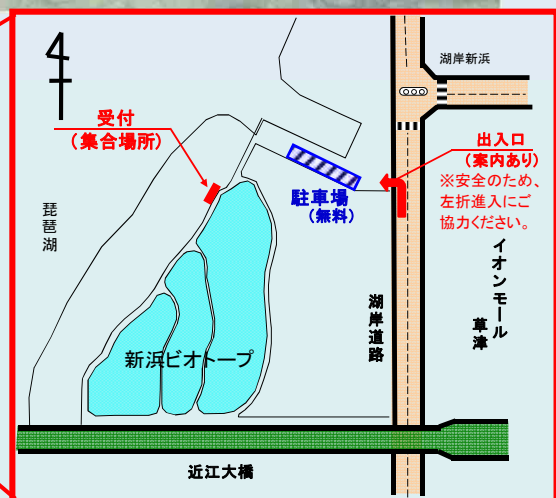
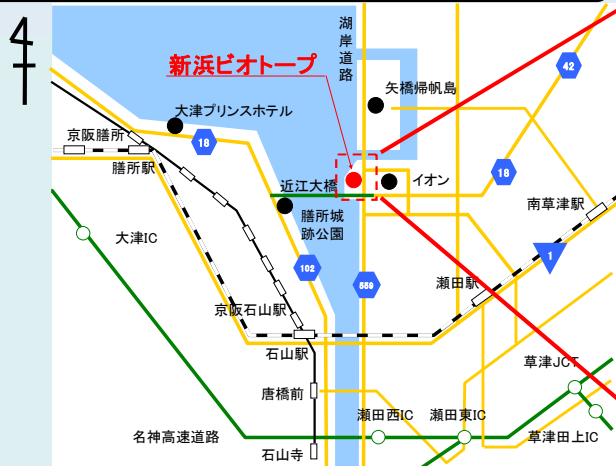


捕まえた魚などの解説



琵琶湖への放流

会場・新浜ビオトープへのアクセス



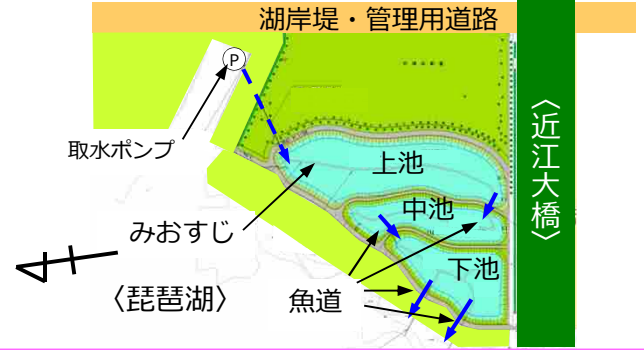
主催：独立行政法人水資源機構 琵琶湖開発総合管理所
 問合せ、参加申込先：琵琶湖開発総合管理所 環境課(担当：門富)
 TEL：077-574-0680(代表)、FAX：077-574-1739
 E-mail：mizu-soukan@green.ocn.ne.jp

▼HPはこちら



新浜ビオトープ

『新浜ビオトープ』は、琵琶湖に昔から生息しているフナ・コイなどの在来魚が安心して産卵・成育できる場所として整備しました。



○ イベントの目的

“お魚里帰り大作戦”は、新浜ビオトープで生まれ育ったフナ・コイ類の子どもやその親魚を捕まえて琵琶湖に帰るお手伝いをし、また、フナ・コイの天敵であるブラックバス等外来魚の捕獲・駆除を通じて琵琶湖の生き物をはじめとした環境とその大切さを学ぶことを目的としています。

○ 当日の予定

- 午前 9時30分～ 受付開始
- 午前10時00分～ 開会(魚の捕まえ方の説明等)
- 午前10時20分～ 魚とり体験(上池にて)
- 午前11時10分～ 捕まえた魚などの解説、琵琶湖への放流
- 午前11時40分～ 後片付け、解散

○ イベントに参加できる人

小学1年生以上のお子様(定員20名)とその保護者

※お子様のみの参加は受け付けておりません。必ず保護者の方も一緒にお申し込み下さい。

○ 注意すること

持ち物：着替え、長靴(あれば洞長靴)、飲み物

汚れてもよい服装と着替え、長靴、マスクを用意してください。

新浜ビオトープは、池内がぬかるんでおり、服が汚れやすくなっております。(手足を洗う場所は用意します。)なお、主催者で洞長靴(ウェーダー)を用意しますが、数に限りがありますので、持っておられる方は持参してください。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、当日は検温、手指消毒、マスク着用にご協力ください。体調不良の方はご参加いただけません。

現地には、トイレ、水道、更衣室、自動販売機等はありません。

トイレ等は事前に済ませてきてください。飲み物等も各自で用意してください。

中止時について

小雨の場合は、予定どおり実施します。当日、荒天が予想されるとき及びコロナウイルスの感染拡大時は、中止することがあります。その場合は、前日18時までには申し込んでいただいた「代表者の連絡先」まで連絡させていただきます。

○ 申し込み方法

申し込みは、次の事項を明記のうえ、**令和4年10月14日(金)**までに問合せ・参加申込先(表面)まで“メール”または“FAX”してください。なお、申し込み期限前であっても、定員に達した段階で申し込みを打ち切らせていただくことがありますのでご了承ください。

【申し込みの際に明記していただく事項】

- ①参加者全員の氏名、年齢、住所(市町村まで)
- ②代表者の連絡先(メールアドレス、電話番号、FAX番号のうち1つ以上)

【写真撮影と広報について】

水資源機構では、活動の様子を記録として残し、参加者の皆様の思い出作りのお手伝いをさせていただくとともに、私共の広報用写真として活用させていただいております。撮影した写真は責任をもって管理し、上記以外の目的で使用することはありません。使用範囲は水資源機構が発行する広報ツール(ホームページ、ツイッター、チラシ等)への写真掲載となります。

【個人情報保護について】

水資源機構では、個人情報保護の取り扱いに関する基本方針及び個人情報に関して適用される法令を遵守して、参加者様に関する個人情報の適正な管理・保護に万全を尽くします。

参加お申し込みの際に提出された個人情報については、参加者様との連絡のため及び傷害保険加入のため必要な範囲内で利用させていただきます。